

平成23(2011)年6月18日第97号

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

自主公開研究授業発表会終わる

6月11日(土)、本校創立以来、初めての公開研究授業発表会が、他の補習校の先生方をお招きして開催されました。この発表会のご来賓として、総領事館の渡部隆彦総領事代理様、ヒューストン日本商工会会長の上野真吾様、役員各位がお見えになりました。また、本校の川瀬裕司運営委員長以下、役員各位も参加され、授業参観や分科会での研究協議に参加されました。

発表会開催の趣旨は、補習校に勤務する先生方の指導力・授業力の向上を図るところにありました。補習校に学ぶ子どもたちに最良の授業を提供するための実践的な研究協議を行うものでした。

参加された補習校は、ビッツバーグ補習校、オースチン補習校、サンアントニオ補習校、オーランド補習校、グリーンビル補習校の5校、30名でした。

オースチン補習校は夏休みに入っていたのですが、他の補習校は本校と同様にまだ、学期中での参加でした。本校の先生方も参加された先生方も、自分の指導力・授業力の向上を期する、と言う強い気持ちで臨んでいました。

公開授業は特別時間割を編成し、第5時間目に開催しました。いずれの学級も真剣な授業が展開されました。特に、今回の研究テーマは「効果的な発問」と「板書の工夫」に設定し、「思考力の深化を目指す」ところがありました。子どもたちは先生の指導を的確に把握し学習していました。45分間の授業が真に早く感じられました。

午後2時10分から参加者全員による全体会が図書館で行われ、次いで、4分科会に分かれて研究協議がなされました。

分科会の協議内容については、後日報告したいと思います。

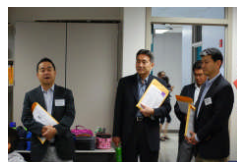
多くの参加者から、「ヒューストンの子どもたちは行儀がよい。」「日本語をよく理解している。」「ヒューストン補習校のレベルが高い。」「先生方が生き生きしている。」など、とてもうれしい感想が寄せられました。

私は校長として、本校の先生がほめられるのはうれしいことでしたが、子どもたちの学習状況についてほめられたのが、最もうれしいことでした。このようにほめられると、益々素晴らしい教育実践に向けて頑張りたいと心から思いました。そして、思ったのです。本校の子どもたちは、まだまだ進歩発展すると。

写真で綴る研究授業の様子・先生方・・・



受付1番はオースチン補習校。同校の殆どの先生が参加されました。



←商工会役員さん、川瀬委員長。参観メモをとるオースチンの先生。→



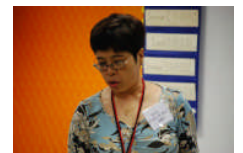
研究授業中の本校の先生方・・・・・・・・



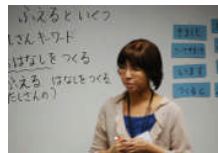
星組・山田先生



宙組・若槻先生



小1Aリッテンマイヤー先生



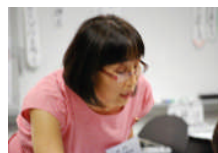
小1B・名生先生



小2A・熊谷先生



小2B・辻村先生



小3A・安田先生



小3B・大津先生



小3C・縄手先生



小4A・山鹿先生



小4B・樽谷先生



小5A・岡崎先生



小5B・和田先生



小6A・小松先生



小6B・カルデロン先生

(裏面に続く)



中1 A・土本先生



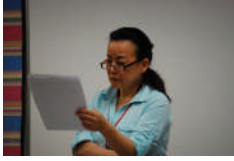
中1 B・佐藤先生



中2 A・宗吉先生



中3 A・恩田先生



高校国語科・河島先生



高校数学科・嶋田先生



←清水先生は、当日の研究授業がありませんでした。各教室での記録撮影や、分科会での発表をしました。

分科会の報告は後日させていただきます。

保護者各位のご理解に感謝申し上げます。

今教室では・・・

中学部1年では、6月4日(土)星出宇宙飛行士さんの講演を聴いて、「自分にとって宇宙とは」というテーマで、作文を書きました。その一部を掲載します。

宇宙飛行士

中1 B 村上弘樹 (佐藤学級)

宇宙飛行士の人たちは、半年という長い時間を宇宙で過ごすので、とてもすごいと思います。特に古川宇宙飛行士は、宇宙に行くために十二年間訓練をしていたと聞いた時は、すごく驚きました。それは考えてみたらぼく達が生まれた頃から訓練を始めていたという事です。宇宙に行きたいという強い意志が伝わってきました。

ぼくは宇宙の果てには、何があるのか、他の惑星についても知りたいことはたくさんあるけれど、自分自身で宇宙に行くのは知らないことが多すぎて怖いです。ぼくにとって宇宙飛行士とは、勇敢で強い心の持ち主だと思います。ぼくはその恐怖心をこえる様な強い心がほしいです。

宇宙

中1 B 山田若奈 (佐藤学級)

私は星出宇宙飛行士の講演会で、「地球にもどってきて一番違和感を覚えたのはどんなときですか?」という質問に対し、「地球が回っているというのをはだで感じました。」という星出宇宙飛行士の答えがとても印象に残りました。地球で生活している私たちからすると、地球がふだんから回っているなんて全く感じないけれど、宇宙という広い世界にでて、違う環境で暮らすと、宇宙と地球の差を感じられるというのがすごいと思いました。

私は宇宙のことなんて何も知らないけれど、初めてこのような講演会に出て、宇宙のことについていろいろ聞かせてもらったので、すごく楽しかったです。

私にとっての宇宙

中1 B 藤田芽依 (佐藤学級)

私にとって「宇宙」とは身近に感じる物です。

日本に住んでいた時は、まだ四年生だったということもあって、日本人の宇宙飛行士を全く知りませんでした。しかし、ヒューストンに来ると「宇宙飛行士」という言葉をよく聞くようになりました。そして、補習校では講演会や宇宙の報告会などを、宇宙飛行士の方々がしてくださるので、本当に宇宙と関係の深い所に住んでいるんだなと思いました。

この前現地校で、宇宙のことについて学びました。その時に私は、宇宙に今までよりもっと興味を持つようになり、今ではアメリカがスペースシャトルの打ち上げを中止することをとても残念に思っています。日本でスペースシャトルの打ち上げができればなとも思いました。

私は今宇宙とふれ合うことができ、とても貴重な体験をしていると思いますが、この貴重な体験を無駄にせずに、そこから色々なことを学んだり感じたりしたいです。

・・・お知らせとお願い (副教材費)・・・

次回6月25日が夏休み前の最終授業日です。

未納の方はお忘れなく納入してください。

◆パトロール当番予定表6月25日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1 リーダー	小5	2	小倉悠史
		3	矢ヶ崎彩恵
		4	老田彩夏
		5	保田南菜
		6	中山雅史
		7	奥原咲月
		8	前田ありさ
★PM1 リーダー	小5	9	リンズィー杏奈
		10	荻島健人
	小3	8	一尾理子
	小5	12	永田玲央名
		13	石井美月
		14	藤縄晋央
		15	小関玲榮

転出 松本峻 (小4 B) 園田健人 (小4 A)
園田有沙 (中2)

ヒューストンでの数々の思い出を胸に、帰国されても、元気で活躍してください。期待しています。